

当社は、コーポレート・ガバナンス強化の一環として、透明な経営に徹し、企業情報を公正かつ適時・適切に伝えることを目指し、IRポリシーを策定しています。

IRポリシーの詳細は、当社IRサイトをご参照ください。 http://www.mti.co.jp/?page_id=95

IR活動の位置付け

当社では、株主・投資家等の皆さまは事業発展に向けた重要なパートナーであるとの認識に基づき、IR活動を当社と株主・投資家等の皆さまとの信頼関係を構築するための重要なコミュニケーション活動として、また、経営における最重要課題の1つとして位置付けています。

情報開示体制

取締役会または経営会議において決議した重要な決定事実、決算情報は、情報開示担当役員（取締役）に集中するとともに、発生事実についても発生部署から情報開示担当役員に情報を集中する体制をとっています。開示の必要性について、情報開示担当役員とIR室で検討し、その必要があると判断した場合は、速やかに手続きを行い、当社ホームページへの掲載等や、必要に応じて報道機関への公開を実施しています。

コミュニケーションの充実

当社では、当社の経営および事業活動への理解を深めていただくために、株主・投資家等の皆さまとのコミュニケーションの充実を図り、代表取締役および情報開示担当役員、IR室にてIR活動を積極的に推進しています。

四半期ごとに国内のアナリスト・機関投資家向けに決算説明会を開催しており、代表取締役社長自らが説明を行っています。また、アナリスト・機関投資家と定期的に個別のミーティングを行い、当社の経営状況全般について説明しています。

さらに国内の個人投資家に対しては証券会社等主催の会社説明会を随時開催しています。

IR活動を通じて株主・投資家等の皆さまから寄せられた要望・評価等については社内で情報共有し、IR資料の継続的な改善に取り組み、分かりやすい情報開示に努める等、IR活動の向上に役立てています。

IR活動の外部評価

当社はIRポリシーに基づき積極的なIR活動を推進しており、当社の活動が評価され、さまざまな表彰を受賞しています。

